

平成 28 年度私立短期大学図書館協議会全国研修会実施要項

(私立短期大学図書館協議会本部及び東北地区協議会合同開催)

1 研修会テーマ

『震災と図書館－短期大学図書館における備えと心構え』

2 研修会の趣旨

東日本大震災から5年が経過し、被災した図書館は復興に向けて着実な歩みを続けています。しかし、まだまだ支援が必要な図書館もあり、5年前の記憶を風化させてはなりません。また今年に入り熊本でも大きな地震が起き、甚大な被害が出ています。このような状況を踏まえ、短期大学図書館における災害を含めた危機管理について考えてみたいと思います。

震災に備えるための建築的な配慮、地震の時の心構えや避難方法、また資料修理の基礎知識と具体的な方法を学びます。

3 日程

平成28年9月8日(木)～9日(金)(一泊二日)

※初日は、13時から研修会を始めます。

4 主会場

一関文化センター小ホール

住所:〒021-0884 一関市大手町2-16 TEL:0191-21-2121

※JR一ノ関駅西口から徒歩5分、一関市立一関図書館の隣になります。

5 参加費(会員館)

2,000円/人 ※非会員館は、7,000円となります。

6 プログラム内容

I 初日

(1) 開場(12時)

(2) 開演・会長挨拶(13時00分～13時10分)

(3) 基調講演(13時10分～14時50分)

『震災に備えるための建築的な配慮』

講師：川島宏氏(栗原研究室・日本図書館協会施設委員)

(4) 基調報告(15時～16時30分)

『短期大学図書館の被災とその後』

講師：東北地区会員校からの報告

(東北生活文化大学短期大学部及び修紅短期大学を中心として)

(5) 一関市立一関図書館見学(16時40分～17時30分)

(6) 懇親会(18時) 蔵元レストラン「世嬉の一」併設「いちのせき文学の蔵」

II 二日目

(1) ワークショップ(9時～11時30分)

『災害から利用者を守る－安全な図書館をめざして－』

講師：中井孝幸氏(愛知工業大学教授・日本図書館協会施設委員)

公共図書館と大学図書館の震災調査結果を踏まえて、「その時、利用者はどう行動したのか」を60分程度お話ししていただきます。その後、自分の図書館の間取り図に問題点の書き込みや貼り付けるなどをしてもらいながらグループで意見交換をします。問題意識を共有するため、各グループが発表を行い、講師からコメントをしてもらいます。

- (2) ランチタイム情報交換会【11時45分～13時】
- (3) 実務研修－資料修理の基礎（13時～15時）
講師：嶋原安三氏（株式会社 伊藤伊）
- (4) 閉会（15時10分）

7 定員

55名（幹事を含む）

※ 参加される方は、自館の平面図（間取り図）をA3版にコピーしてご持参ください。

- ※ 申込みをされた方には別途参加費の請求書をお送りいたします。それをもとに参加費の振り込みをお願いいたします。
- ※ 宿泊につきましては各自でご予約ください。JR一ノ関駅の周辺にはいくつかのホテルがあります。
- ※ 初日の午後には、一関市立一関図書館の見学会を行います。平成26年7月にオープンした新しい図書館です。
- ※ 初日の夜には懇親会を行います。会費は2,000円となります。参加される方は、申込書にご記入ください。
- ※ 二日目の昼食はご用意いたします。ランチタイム情報交換会となります。
- ※ 参加される方には、より詳細なご案内と注意事項を後日メールにてお送りいたします。

本研修会に関する連絡・問い合わせ先
千葉経済大学総合図書館 担当：荻野・奥
E-mail : library@cku.ac.jp
電話 : 043-253-9941